

理事長所信

2005年度社団法人山梨青年会議所
第33代理事長 奥山晴男

「明日に向かっていま行動」

戦後間もない50数年前「明るい豊かな社会を築き上げよう」と日本の青年会議所活動がはじまりました。それから半世紀が経過した現在、多くの日本人が“明るさ”や“豊かさ”を実感する生活を実現しつつあります。

しかし、我々はあの当時に、復興への熱き思いを胸にこの国に青年会議所を創始した先輩達が思い描いた様な、本当の意味での「明るい豊かな社会」に住んでいるのでしょうか。奇跡的な発展を遂げ、世界有数の先進国になったはずの日本が、物質的な豊かさを追求するあまり守るべき確かな価値観を失い、自立する事を忘れ、目に見えない様々なひずみが生まれた結果、先行き不透明で混沌とした時が訪れてしまったように思われます。

この様な時代の変革期だからこそ、私たちJCの真価が問われています。個人を最大限に尊重しながらも、公共心にあふれた安心感・安定感のある社会や国家をいかにして創っていけるか。それが「明るい豊かな社会」を創造するための第一歩と考えます。

Jayceeである私たち一人一人が深く考え、勇気を持って発言し、そして積極的に行動する事により、我々が夢に思い描く本当の明るい豊かな社会を共に築き上げて行きましょう。

“明るい豊かな社会”は“明るい豊かなひと”がつくる

「和のこころ」を忘れずに、まちづくりをみんなで楽しもう。